



平成 29 年 9 月 22 日

各 位

会 社 名 日清紡ホールディングス株式会社
コ ー ド 番 号 3105
代 表 者 氏 名 取 締 役 社 長 河 田 正 也
情 報 取 扱 責 任 者 取 締 役 常 務 執 行 役 員 奥 川 隆 祥
事 業 支 援 セ ン タ ー 長

白金代替触媒「カーボンアロイ触媒」の新たな用途開発に関するお知らせ

当社は、9月13日にポータブル型固体高分子形燃料電池(PEFC)向け白金代替触媒「カーボンアロイ触媒」の実用化を発表しましたが、今回、これに続き搬送装置(フォークリフト等)向けへの適用評価を開始しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

当社は、世界で初めて白金を使用しない「カーボンアロイ触媒」を PEFC スタックの電極触媒として実用化することに成功しました。この PEFC スタックは Ballard Power Systems Inc. (以下、Ballard 社)製の 30W のポータブル用で、携帯機器などの軽量アプリケーションの電源として使用されます。

このポータブル型 PEFC スタックへの実用化に続き、今回、Ballard 社と共に搬送装置向けの開発を本格化します。これにより「カーボンアロイ触媒」は高出力 PEFC スタックへの採用に向けた新たな開発ステージに入ります。

PEFC は水素と酸素から電気をつくり出し、二酸化炭素を排出しない究極のエコ発電システムです。PEFC の普及には白金に代わる触媒の開発が不可欠とされています。「カーボンアロイ触媒」は、その高価で有限な資源である白金の使用量を大幅に削減する革新的なものです。大きなエネルギーを必要とする産業機械や建設機械の PEFC の触媒に「カーボンアロイ触媒」が搭載されることになれば、PEFC の普及拡大に大きく貢献することになります。

当社では引き続き、「カーボンアロイ触媒」の用途拡大を通じて、水素社会の実現に向けた取り組みを強化してまいります。

なお、業績に与える影響は軽微であり、平成 29 年 5 月 11 日公表の平成 30 年 3 月期通期連結業績予想から変更ありません。

以上

問い合わせ先

日清紡ホールディングス株式会社 IR 広報グループ 03-5695-8854